

平成27年度 第1回燕市学校給食運営委員会会議録（要旨）

日 時：平成27年6月25日（木） 16時00分から16時45分

場 所：燕市西部学校給食センター 会議室

出席委員：燕東小委員、燕南小委員、燕北小委員、小池小委員、大関小委員、
小中川小委員、粟生津小委員、吉田小委員、吉田北小委員、分水小委員、
分水北小委員、島上小委員、燕北中委員、小池中委員、吉田中委員、
分水中委員、燕西幼稚園委員、学校薬剤師、アレルギーオブザーバー

欠席委員：小池中委員

事務局：教育長、学校教育課長、栄養教諭、学校栄養職員、栄養士、給食係
(株)味彩燕、(株)メフォス

1、開会あいさつ 上原教育長

本日は、お忙しい所、お集まりいただきありがとうございます。この会は、学校給食の円滑な運営のためにご審議いただく場でありますので、今日も給食をより良いものにするご意見をたくさん頂戴したいと思います。

昨年の9月に西部学校給食センターから吉田・分水地区の学校へ給食提供が始まりました。同時に、食物アレルギー対応も始まりました。年が明けてから、ヨーグルトの返品や異物混入に関して、保護者の皆様と学校関係の皆様にご迷惑をお掛けしました。

その後、検品をさらに厳しくチェックしたり、食材の洗浄作業を念入りに行うなど注意を払っております。保護者の皆様には様々な情報の提供を速やかに行えるよう配慮しているところです。今後も引き続き安全安心な学校給食の提供に努めて参りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

また、今年度から西部学校給食センターの調理配送業務を株式会社メフォスさんをお願いして3ヶ月ほど経過しました。市で雇用していた臨時およびパート調理員を、ほぼ全員引き継いでいただきました。昨年度と比べまして、今年度の給食内容はそのまましっかり引き継がれていると思います。私も何回か業務の様子を拝見しに給食センターへ来ていますが、しっかり業務を進めてもらっていると感じています。

そして、前回の委員会でもお話しましたが、燕地区に東部学校給食センターを建設するための設計業務が今年度スタートしています。より良い施設になるよう、担当が設計に当たっています。実際に学校へ給食が提供されるのは、平成30年度からになります。今しばらくお待ちいただきたいと思います。

子ども達の心と体の健やかな成長のために、また学校給食の円滑な実施についてご意見を頂戴したいと思いますので、よろしく願いいたします。

2、議事進行

(1) 平成 26 年度学校給食会計決算報告 決算書のとおり

地区	会計別	総収入額 (円)	総支出額 (円)	繰越金(円)
燕地区	小学校給食会計	123,252,704	123,218,204	34,500
	中学校給食会計	82,685,922	82,542,560	143,362
吉田地区	小学校給食会計	71,443,225	71,407,998	35,227
	中学校給食会計	41,630,055	41,568,887	61,168
分水地区	小学校給食会計	41,854,032	41,825,642	28,390
	中学校給食会計	22,401,062	22,399,276	1,786

地区	区分	延べ食数	平均給食回数
燕地区	小学校	449,211	1 8 8
	中学校	256,074	1 8 4
吉田地区	小学校	258,562	1 8 8
	中学校	151,229	1 8 3
分水地区	小学校	129,792	1 8 9
	中学校	69,794	1 8 5

(2) 会計監査報告

- ・吉田地区の報告 吉田中学校 PTA 副会長
- ・分水地区の報告 分水北小学校 PTA 副会長
- ・燕地区については、各学校の決算報告を資料として添付

(3) 平成 27 年度予算

地区	会計別	予算額 (円)	昨年度との比較
燕地区	小学校給食会計	121,426,100	△4,216,831
	中学校給食会計	84,847,762	△2,427,214
吉田・ 分水地区	小学校給食会計	113,924,162	1,965,930
	中学校給食会計	64,630,754	△5,394,314

地区	区分	給食予定人数	平均給食回数
燕地区	小学校	2,348	1 8 8
	中学校	1,426	1 8 6
吉田・ 分水地区	小学校	2,202	1 8 8
	中学校	1,087	1 8 6

[米の負担金]

平成 22 年度から、児童生徒に提供する給食食材の質の確保を図るとともに保護者負担の軽減を目的に、給食米の購入費の一部を助成しています。今年度も継続します。

(4) 平成 26 年度事業報告及び平成 27 年度事業計画の説明

[平成 26 年度事業報告]

① 燕市西部学校給食センター稼働

平成 26 年度の最大の事業は西部学校給食センターの業務開始でした。完全ドライシステムの最新式の給食センターとして 4000 食の調理能力を備えています。7 月末の建物の引渡し以降、8 月いっぱい準備作業を進め、9 月 1 日から給食を開始しました。同時に、給食の食物アレルギー対応も開始しました。26 年度の調理対応者は 17 名で、除去食が基本となります。一部代替食の提供も行いました。対応については、食物アレルギー対応マニュアルを市で作成し、各学校と連携を取りながら提供を進めています。

② 学校給食調理配送等業務を委託するためのプロポーザルの実施

学校給食調理配送等について、委託業者を選定するためにプロポーザルを実施しました。参加業者は 8 社で、書類審査とプレゼンテーション審査により(株)メフォスが選定され、4 月から委託業務を開始しています。開始からおよそ 4 ヶ月経過しましたが、おおむね順調です。

③ 食物アレルギーをもつ児童生徒の保護者との情報交換会

初めて開始した業務として、食物アレルギーを持つ児童・生徒の保護者との情報交換会を実施しました。学校給食で食物アレルギー対応をしている児童生徒の保護者から、食物アレルギー対応に関する不安を耳にしますので、暮れの忙しい時期ではありましたが、保護者からお集まりいただき意見をお聞きしました。どんなことに不安があるかなど、今後に生かせる内容がたくさんありました。栄養士の方々にも出席していただきましたので、今後のアレルギー対応に生かしていきたいと思えます。

④ 地産地消の推進・学校栄養量調査及び残量調査の実施・食育だよりの発行

例年通り「地産地消の実施」、「給食の残量調査」、学校の食育実践を紹介する各学校と連携した「食育だよりの発行」等を実施しております。

⑤ ヤクルトスワローズと交流する 4 市の郷土料理を給食で紹介

昨年はヤクルトスワローズが縁で燕市と交流する 4 市の少年野球大会が燕市で開催され、4 市の郷土料理を給食で紹介しました。

[平成 27 年度事業計画]

① 学校給食の調理・配送等業務委託の開始

西部学校給食センターの業務委託を開始しました。以前と変わりなく、安全で安心な給食を提供していただくよう私達も管理しながら進めていきたいと思えます。

② 食物アレルギーをもつ保護者との交流会

食物アレルギーを持つ児童・生徒の保護者との情報交換会につきましては、昨年初めて開催しましたが、今年度は開催を年2回に拡大して実施したいと考えています。

また、燕地区についても、東部学校給食センターの基本設計が始まったので、食物アレルギー対応の準備を進めていく必要から、燕地区の保護者を対象に情報交換会を開催したいと考えています。

西部地区および燕地区とも、第1回開催を7月の末頃に予定しています。年度末には、就学を控えている保護者も対象にして開催したいと思います。初めて子どもを小学校に入学させる保護者の不安を、少しでも軽減させることができたかと考えております。

③ 食物アレルギー研修会

昨年はお休みしましたが、食物アレルギー研修会を4月に開催いたしました。

市内の養護教諭全員から集まっていただき、エピペンをを使った実践研修を行いました。これについては市のホームページに公開しております。各学校では、救急法の研修の折に、職員への講習を行う予定です。これからも食物アレルギーの研修については継続していきたいと思っております。

④ 避難訓練

今年度の新しい試みとして、避難訓練の実施があります。新しい施設になり、緊急時にどのような対応ができるかは常日頃から訓練しておく必要がありますので、消火ポンプの1年点検も兼ねて放水訓練も行うということで、7月29日の実施を予定しています。

⑤ 「食育だより」の発行・学校給食栄養量調査及び残量調査・地産地消の推進・給食施設の衛生検査及び食材細菌検査

例年通り、「食育だよりの発行」「残量調査の実施」「地産地消の推進」「給食施設の衛生検査」などの実施を予定しています。

⑥ その他

学校の食育推進については、「食の指導プラン tsubame」の中で、小学校中学校の9年間を通じて必ず実施しなければならない基本の5項目を定めています。この指導にあたって、どの学校でも指導が可能なように、市で食育教材を作成し、貸出を行っています。そちらについても、もっと周知を徹底し、先生方が食育の授業を展開しやすいように努力したいと思います。

このほか、給食の時間に放送で流す「給食ひとくちコメント」について、今年も提供したいと考えています。

7月の給食では久しぶりに「スプーンの献立」を復活させました。栄養士さん達の工夫についてもご覧いただきたいと思います。

以上、平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画です。

[委員の意見等]

委員長 ただいまの説明について、ご質問等ありましたらお願いします。

委員 26年度の事業と27年度の事業計画の中で、食物アレルギーの研修会であるとか保護者との交流会ということで書かれているのはいいことだと思います。燕西小学校は、エピペンを持っている子が二人おりますし、西幼稚園にも1人おります。燕地区で、本年度、食物アレルギー対応が必要な児童生徒の保護者を対象に情報交換会を行うということですが、先程のご説明にもありますように、いろいろな不安を持っています。その不安を解消するとか、準備を始めるために、オブザーバーという形でいいので、西幼稚園の保護者で不安を持っている方の参加を認めていただきたいというのが私の意見です。よろしくお願いします。

事務局 その件につきましては、子育て支援課を通じて私の方にも届いています。今年度は、2回実施したいと考えていますが、第1回目は、現在給食を食べているお子さんの保護者を対象にお呼びしたいと考えています。第2回に関しては、就学前のお子さんを持つ保護者の方と一緒に呼びたいと考えておりますので、その時参加していただけないかと、子育て支援課を通じてお答えをいたしました。第1回目は、現在の対応している方々から現状についてどのようなお話が出るかお聞きして、対応を考えていきたいと思っております。その保護者の方にご理解をいただきながら、第2回目でお話を聞けたらと思っております。

委員 そうすると、2回目に参加させていただけるということですか？

事務局 そのように考えています。燕地区については、古い設備の中で調理対応を行うことは無理があるので、デザートなどについてのみノンアレルギーの物を届けるなどの対応をしています。これとは別に、就学前のお子さんの保護者は、学校に行ったらどんな対応をしているのだろうか？実態はどんな状況なんだろうか？などをお知りになりたいというのが本音だと思います。そういうお話は、入学を控えたお子さんの保護者を対象に、第2回目の際にと計画をしていたのですが、その保護者の方は年中児ということなので、1年早いですが、学校の入学を控えている保護者の方と一緒に呼びましょうかと考えています。

委員 ただ、燕西幼稚園が今年度で閉園になる関係で、その方は早めに要望されているのだと思います。その辺十分気持ちをくみ取っていただくと、先程の説明にあった不安解消になると思いますので、お願いします。

委員 今のお話を聞いていると、燕西幼稚園のエピペンを持っている方だけが対象になってしまうように聞こえます。他の幼稚園にも、アレルギー対応のお弁当を味彩さんから頂いている方がいらっしゃると思うので、その方達の中にもこの情報を知らない方がきっといらっしゃると思います。たまたま、西幼稚園の方は情報を知って、「燕市はすごくいいことしているな」と思って喜んで参加させて頂きたいと思っているはずなので、他の幼稚園のアレルギー対応の保護者へも是非声

を掛けていただきたいと思います。

委員長 それは可能ですよね？

事務局 はい。

委員長 その方向でお願いします。

私も一つお伺いしたいのですが、「給食ひとくちコメント」というのはどのくらいの頻度で出ているのでしょうか？

事務局 毎月出ています。給食が11ヶ月ですから11ヶ月分です。

委員長 毎日コメントがあるのですね。

事務局 西部学校給食センターでは栄養士さん達が作成し、各受配校へ届けていますが、燕地区については事務局で作成して届けています。

委員長 ありがとうございます。確認をさせていただきました。

他はいかがでしょうか？

委員 ……。

委員長 それではH26年度事業報告、H27年度事業計画についての説明は以上で終わりたいと思います。その他ご意見・ご質問はありませんでしょうか？

委員 業務委託されて3ヶ月。私どもが給食を食べる機会はほとんどありません。今日お集まりの校長先生方、味は変わらないでしょうか？配送の対応等は変わりないでしょうか？

委員 味のおいしさは問題ないと思います。メニューが豊富になって、栄養士さんが考えてらっしゃると思いますが、温かい心が伝わってくると思います。

おいしく頂戴しています。

事務局 この委員会で給食を食べる企画も過去に実施しましたが、委員の方々がお昼に集まるのが難しく、それ以後実施したことがないです。もし、有志で実施したいということがあれば給食試食会を実施いたしますので、ご要望ください。

委員 正直なところ子どもたちの意見を伺っていただきたいというのが一番のところです。校長先生方も何人かは昨年からの引き継ぎで食べられていらっしゃると思い、ご質問させていただきました。本音は子ども達にアンケートを取ってもらえるとよろしいかなと思います。

事務局 実は私達も気になっていたのですが、昨年の残量調査の時に学校にアンケートを実施しました。結果は、そんなに変化は無いということでした。

調理員の技術指導も(株)メフォスさんで実施して下さることなので、今より良いものにして下さいとお願いしてあります。

委員長 アンケートは取られているのですか？

事務局 残量調査の機会などに定期的実施したいと思います。

委員長 定期的にするのは良いと思います。ぜひお願いします。

他にございませんでしょうか？

委員 …。

委員長 議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。

(3) 閉会あいさつ 金子教育次長

大変お忙しい中、ご参集いただきありがとうございました。

議題につきまして、ご意見ご質問をいただき、大変真摯にご審議いただけたと感謝申し上げます。

今のお話にもありましたような、食物アレルギー対応につきましては市議会でも話題になっております。学校給食で除去食対応をするのは大変だと実感しております。

マスコミ的にも全国的な話題になっており、だからこそ、全員の目でしっかりフォローしなければと考えています。

学校給食会計の公会計への移行につきましても、どうすべきかいろいろ話題に上っており、決定打がございません。ですから、監査委員の皆様や委員会の皆様方から審議いただき、ご意見をいただいて、少しずつでも改善を図っていく姿勢が大切なのだと思います。

今後ともご指導いただきたいということをお願いいたしまして、本日の閉会のあいさつとさせていただきます。